

たかおか
市民と市政

2026
No.252
10



芸文ギャラリー内ショップ

｜主な内容｜ まちで活躍する芸文生 特別版 / 出かけて&おうちで図書館を楽しもう！

“Geibun Students” Active in the Community

まちで活躍する 芸文生

特別版

このコラムは、御旅屋通りにある「芸文ギャラリー」の店長・二上が、高岡のまちで活躍する富山大学芸術文化学部（通称：芸文生）を紹介し、まちがもっと学生を受け入れ、学生にもっとまちを好きになってもらうためのコラムです！

今号では特別版として、まちなかで活躍する学生団体などをご紹介します！

問合先 商業雇用課 ☎ 20-1592

芸文ギャラリーとは

芸文ギャラリーは、平成19年に高岡駅地下街に開設され、以来御旅屋通りへの店舗移転を経ながら、富山大学芸術文化学部と高岡市の連携のもと、芸術文化活動を通じた「まちづくり」を推進し、中心市街地の賑わい創出に取り組んできました。

大学の実践的教育の場として、そして市街地に位置する芸術文化の拠点として、学生が制作した作品の展示・販売や、地元企業とのコラボレーション等を通じ、地域に根差した活動を続けています。



「まちで暮らし、つくる。」
芸文のフリーペーパーサークル

GMODE

GMODEは、企画から取材、撮影、デザインまで、すべて芸文生が行う「フリーペーパーサークル」です。現在は「まちで暮らし、つくる。」のコンセプトのもと、芸文生の視点からまちを切り取ったり、このまちでの暮らしによって育まれた創造力を発信したりと、高岡と芸文生にフォーカスしたフリーペーパーを制作しています。

制作したフリーペーパーはもちろんテイクフリーで、芸文ギャラリーも含めまちの多数の場所に設置されています。GMODEには、まちなかのお店やスポットを紹介する記事なども多く、取材にご協力いただいた店舗などに設置されていることもしばしば。皆さんが普段立ち寄っている場所でも、実はGMODEが配布されているかもしれません。

まちなかでカメラをもって取材に勤しむGMODEメンバーの姿を見かけたら、ぜひ応援してあげてください。



芸文生が集うシェアハウス

アートシェアハウス高岡

アートシェアハウス高岡は高岡市利屋町にあるシェアハウスで、とある芸文生とその親御さんの手によってスタートしました。芸文生の創作活動を応援するために、共同作業スペースや改装自由な部屋があり、他の賃貸にはない魅力があります。また、まちなかにほど近い立地で、市街地でのアルバイトや、芸文ギャラリーでの展示、様々なイベントへの参加などにもうってつけです。実際に入居者たちは、芸文ギャラリーでの企画展にも積極的に参加してくれ、他の展覧会の際にも足を運んでくれています。

シェアハウスの一部を公開し、入居者の作品を展示する催しを行ったり、芸文の授業の中で空き家改修物件の一つとして、建築を学ぶ学生たちの学びにつなげたりと、まちと芸文生との関わりを担っている側面も大きいです。



学生クリエイターが集う
プロダクション

THE STUDENT

THE STUDENTは2025年から活動を開始した団体で、クリエイティブなさまざまな分野の卵たちが、そのスキルをさまざまな形でまちに発信するためのプロジェクトです。

活動の当初は、おもにクラフト・工芸系の芸文生が制作した器やコースターなどを使って、芸文生が考案したメニューを楽しめるカフェイベントを開催していました。その後も高岡のまちなかで行われる様々なイベントに、建築を学ぶ学生が設計した屋台で参加したり、金属工芸を学ぶ学生が制作したツールで淹れるコーヒーを提供するなど、常にまちに近い距離で、学生のできることを発信し続けています。

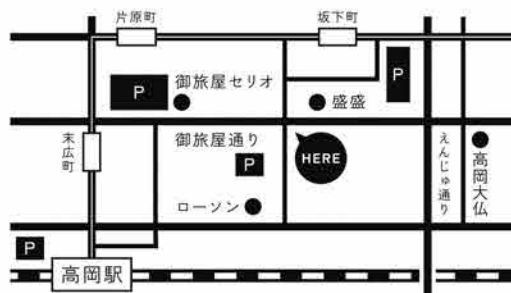
訪れた方々が、学生たちのスキルを体験として楽しめる場を設けながら、芸文生にとってはリアルなまちの人たちの反応を知ることができる機会になっています。



geibungallery

〒933-0029
富山県高岡市御旅屋町90-1 KMビル 1F

営業時間 11:00-19:00 (水曜定休)
TEL 0766 25 6078
MAIL geibungallery@gmail.com
instagram @geibungallery



※ご来店には、お近くのパーキングをご利用ください。

たかおか市民と市政 2026.10.1 3



中央図書館
HP



中央図書館
Instagram

問合先 中央図書館 TEL 20-1818

市内には5つ（中央・伏木・戸出・中田・福岡）の図書館があります。一般図書や児童図書をはじめ、郷土資料、新聞、雑誌、映像資料などが豊富にそろっています。高岡市出身のまんが家藤子・F・不二雄先生の「ドラえもん」などの漫画もあります。一人で来ても、誰かと来ても、すてきで楽しい時間を過ごせます。



図書館について知ろう！

市内図書館の蔵書数は、5館でなんと約65万4千冊！図書館のホームページからは本の検索や予約に加え、新着図書の検索や貸出回数のランキングなどを見ることができます。

図書館の楽しいところ&好きなところインタビュー

子どもが本に興味
を持ってくれる

新しい本に出会え
るところ

職員が親切に対応
してくれる



図書館でふれ合おう！

図書館では絵本の読み聞かせなど、小さなころから親子で本に親しむ機会づくりに取り組んでいます。また、様々な講座やワークショップなども行っています。



中田図書館でバルーンアートを作成（5月実施）



志貴野高校の生徒が参加した読み聞かせ会（7月実施）

親子で楽しめる 読み聞かせイベント

事前申込不要

ぜひ遊びに来てください♪

中央／毎日11:00～、土曜14:00～

中田／土曜10:30～

伏木・戸出・福岡／土曜11:00～



おうちで図書館

子育て中で忙しい、仕事や学校があってなかなか図書館に行けない、日本語や外国語を勉強中…そんな時は、スマホやパソコンで「たかおか電子図書館」を利用してみませんか？

主に子育て世代や小中高生の方などに向けたコンテンツや、高岡に伝わる民話をもとにしたデジタル紙芝居もあります。また電子図書館は、日本語や外国語を勉強中の方向けの外国語表記の本も充実しています。ぜひおうちで電子図書館を利用してみてください。



たかおか
電子図書館

みんなで支えるあなたの暮らし

—医療、介護、障がい福祉サービスがつながり、在宅生活を支援します—



問合先 家持あんしんネット 健康増進課 ☎ 20-1348
高岡多職種ネット 長寿福祉課 ☎ 20-1165

「退院したあとの生活が心配…」、「介護が必要になったら、自宅での暮らしは無理かしら？」 そんな不安はありませんか。市では、医療、介護、障がい福祉サービスの関係者がつながり、医療やケアを通して皆さんを支える“仕組みづくり”を進めています。

この仕組みで得られる「安心」

家持あんしんネットに参加しましょう

「家持あんしんネット」は、「厚生連高岡病院」「高岡市民病院」「済生会高岡病院」の診療情報を共有するシステムです。

○緊急時や転院にもスムーズに対応

病院間で診療情報を共有し、救急受診や転院時でも継続的に診療を受けることができます。

○検査や薬の処方の重複を防止

検査結果や処方内容を共有することで、不要な検査や重複投与を防ぐことができます。

参加方法については、高岡市医師会HPをご覧ください。



高岡市医師会HP

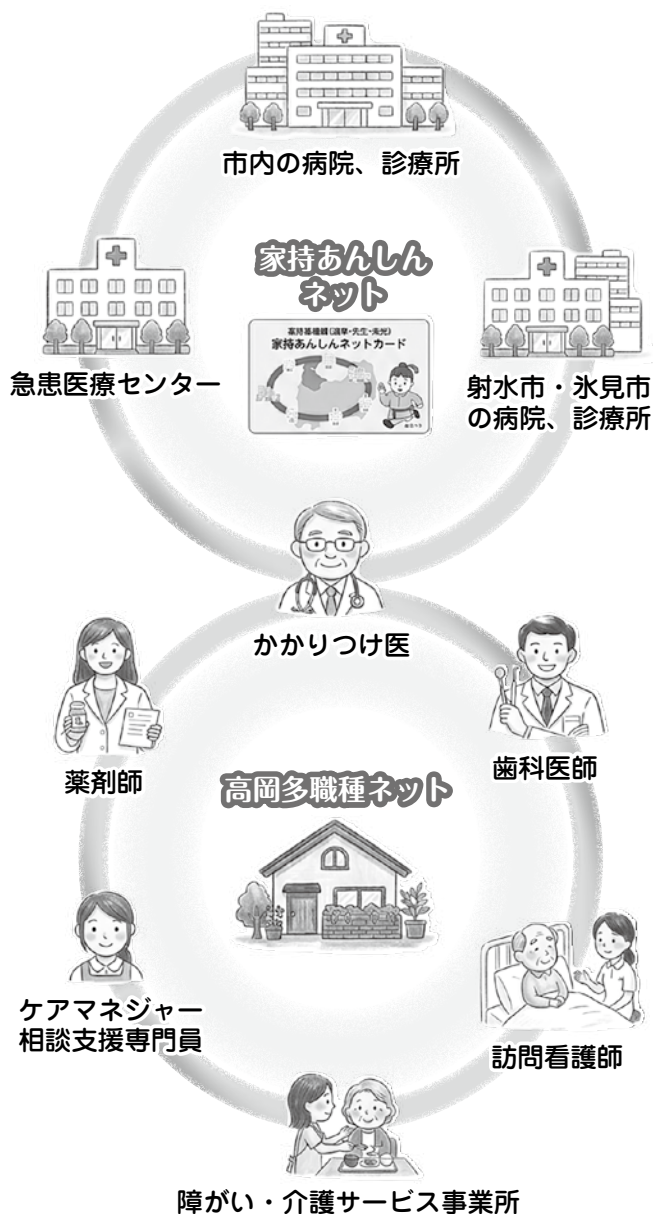
この仕組みで得られる「安心」

高岡多職種ネットがサポートします

「高岡多職種ネット」は、在宅生活をされている方の情報を専門職間で共有するシステムです。

○多職種の緊密な連携

医療職や介護・障がい分野の専門職が、本人の状態など、情報を共有し、みんなで在宅生活を支えています。



安心できる医療や介護を受けるには、「情報のボタンタッチ」が欠かせません。あなたがこれまで受けてきた診療の情報を次のステップに活かし、医師や介護スタッフなど、あなたに関わる専門職全員で共有することが大切な鍵となります。



高岡市医師会
会長 白崎 文朗 先生



市民病院
チャンネル

「医療の現場から」

～あなたの思いを

緩和ケアと人生会議で支えましょう～

皆さんは、ご自身の人生の最期の期間をどのように過ごしたいと思いますか？

例えば、「痛いのはイヤ」、「できる限り仕事を続けたい」など、人により様々です。緩和ケアは、このような思いを支えながら、身体や気持ちのつらさを和らげます。

そのために元気なうちから、人生会議（ACP）でこれからの過ごし方を話し合うことをおすすめします。まだ若いから必要ない、元気だからそんな話は必要ないと思わず、自分らしい生き方を考え、家族や大切な人と話し合えるときがそのタイミングなのです。話し合った内容や、ご自身の希望は人生いきいきノートやアプリに記載しておくことも大切です。

私は緩和ケアに携わる看護師ですが、先日、在宅療養を希望して緩和ケア病棟を退院された患者さんのご家族とお会いする機会がありました。ご家族は、「数日だったけれども、家で一緒に笑って過ごし、家族で川の字になって眠った。在宅療養には不安は

あったけれど、本人の希望に沿いたいと思って、自宅に帰って本当に良かった。本当にいい時間を過ごすことができた。」と話され、その表情からは、最期の時間を大切に過ごせたという満足感が漂っていました。緩和ケアは特別なものではなく、本人も、残される家族もそれぞれが自分らしく生きるためのケアだと実感しました。

家族や大切な人と人生会議を繰り返し行い、その内容を医療者等に伝えておくことが、自分らしい過ごし方につながります。これからどのように過ごしたいですか？ その問いかけから、緩和ケアと人生会議が始まります。

【問合先】

高岡市民病院 がん相談支援センター TEL 23-0204

※人生会議（アドバンス・ケア・プランニング：ACP）

もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、繰り返して話し合い、共有する取り組み

市長 コラム



— 新高岡駅の駐車場不足、官民連携で解消へ —

新高岡駅の駐車場不足問題は大きく解決に向かっています。

8月7日から、「イオンモール高岡」の駐車場（全4,400台分）が、新高岡駅の利用者にも開放されました。イオン株式会社が自治体と連携し、地域課題の解決のために駐車場を一般開放するのは全国初の試みです。

新高岡駅周辺の市営駐車場（6カ所・829台分）や民間駐車場は、週末を中心に満車となるケースが多く、令和6年3月の敦賀延伸以降、駐車場不足は深刻な課題となっていました。私も多くの市民の皆様から「駐車場が足りず、満車で新幹線に乗れない。何とかしてほしい。」という切実な声を直接伺っていました。

この課題の解決には、民間企業のお力をどんどんお借りしていくことが不可欠であると考えていました。

1年前、市長に就任した直後に、イオンモール株式会社 中日本支社に「新高岡駅の利用者のために、イオンモール高岡の駐車場を使わせていただきたい。」と、直接お願いをしました。

高岡市とイオン株式会社が包括連携協定を結んでいるとは言え、図々しいお願いかなとも思いましたが、背に腹は変えられません。

商業施設にとって、無料の平面駐車場は集客の生命線です。今回の「4時間超の有料化」や精算システムの導入は、イオン株式会社にとっても非常に難しい決断であったはずです。

しかし、イオン株式会社は、市民の困りごとに対して真摯に向き合ってください、地域貢献に重きを置いた大きな英断を下してくださいました。高岡市民だけではなく、県西部全体にとっても大きなメリットです。市役所で行われた合同記者発表の場で、私は「大きな市政課題の解決に動き出せるのは本当にありがたい」と深い感謝をお伝えしました。

本件は行政だけの力にとどまらず、民間企業の力を積極的に借りて実現しました。この成功例を足がかりとして、今後も駅利用者の増加や、悲願である「かがやき」の定期停車、そしてさらなる高岡の活性化に向けて、皆様とともに全力で取り組んでまいります。



8/9 ばしゃばしゃ鯉が大あばれ!

土屋親水公園で福岡町地域の4大まつりの一つである「リバーサイドフェスタ2026」が開催され、鯉のつかみ取り大会やステージイベント、花火大会などが行われました。鯉のつかみ取り大会では、金色・銀色の鯉各1匹と多数の黒鯉が放流され、こども達は金銀に光り輝く鯉を捕まえようと、ずぶ濡れになりながら鯉を追いかけていました。

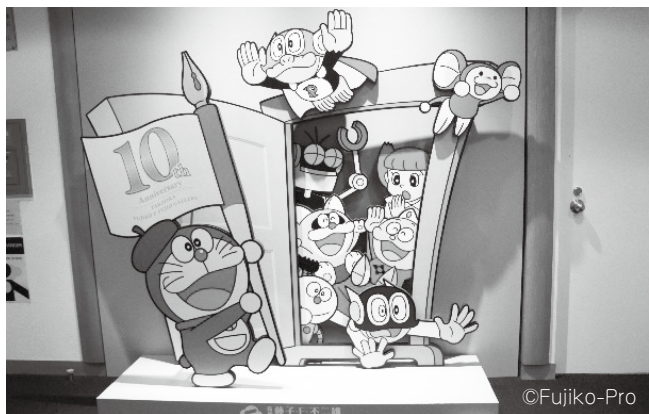
8/19~21 未来の自分を考える

市役所で「3days職場体験」が開催され、多くの学生が参加しました。学生は、カードゲームで地方創生を学べる「SDGs de 地方創生」を体験したり、さまざまな職場に分かれて実際の業務を体験したりと、市役所の仕事や職場の雰囲気などを体感しました。参加者からは、「想像と違って堅くなく、明るい職場だと感じた」「さらに市役所の仕事に興味を持てた」など感想が寄せられました。



8/21 創作活動の原点を知る

高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーは開館10周年を迎えました。常設展示室では、藤子・F・不二雄先生がまんが家を志す原点となった高岡での創作活動や愛用品などが展示されています。企画展示室では、11月28日(出)まで開催予定の記念原画展に大人からこどもまでの多くの人が訪れ賑わっていました。



■右のアイコンがついているものは、無料アプリ・カタログポケットで、動画やスライドショーを視聴できます。



動画

スライド
ショー

すぎのけもんじょ
〈企画展〉**杉野家文書**
～絵図から読み解く江戸の福岡～

この道は
誰の道？

江戸時代、加賀藩独自の農村支配制度として^{とむら}十村役が置かれていました。

農村地域であった福岡には、代々十村役を務めた杉野家に伝わる古文書が残されており、市の指定文化財になっています。

本企画展では、福岡歴史民俗資料館が所蔵する膨大な古文書史料の中から、絵図に着目し、“道”をテーマに紹介します。福岡町にある^{ちようあんじ}長安寺において、参勤交代時に殿様や大名が休憩をとった際の様子分かる古文書や、大名行列で使われた道の絵図などをパネルとともに展示します。

江戸の福岡へいざタイムスリップ！



殿様通りの街道絵図（現在の小矢部市埴生から和田）

展示構成

- 第1章【支配者の道】藩が作った大動脈と「統制」
- 第2章【生活者の道】暮らしを支えた流通と「市場」
- 第3章【未来への道】現在の我々へのメッセージ

時 10月3日(土)～11月29日(日)

開館時間 9:00～16:30（入館は16:00まで）

休館日 月曜日（祝日を除く）、祝日の翌平日

¥ 一般150円、中学生以下70円

※土・日曜・祝日は中学生以下無料

問 福岡歴史民俗資料館 TEL 64-5602



詳しくはこちら



二上山城跡へ御登山御道筋の図

高岡市公式SNS



LINE



X



その他SNS

広報紙はデジタルでも
配信しています



市HP



カタログポケット



広報紙に対する
ご意見はこちら



令和6年能登半島地震
支援・対応等関連情報

令和8年
8月末現在 **人口 160,031人** (うち外国人 4,833人) 男 78,002人 女 82,029人

区分	自然増減 (出生－死亡)	社会増減 (転入－転出)	計
令和8年8月中の増減	－138	4	－134
令和8年1月からの増減	－1,038	－29	－1,067

世帯数 71,688世帯 (うち外国人世帯 2,972世帯)
令和8年8月中の増減-20

